

★市民活動をFMラジオで発信★ 『つなげよう！市民のチカラ！』

○第70回：2021年4月25日（日）

○ゲスト：NPO法人 北日本搜索犬チーム

理事長 岩本 良二（イモト リヨウジ）さん

理事 三上 修悦（ミカミ シュワツル）さん



写真：岩本さん(左)
三上さん(右)

○ 放送内容

今回の放送では、北日本搜索犬チーム理事長の岩本 良二さん、理事の三上 修悦さんをゲストにお招きしました。お二人には、搜索犬とは何か、NPO法人設立のきっかけ、今後の課題などについてお話をしてくださいました。

◆ 搜索犬って何？その活動内容とは？

搜索犬とは、「災害救助犬」と「嘱託警察犬」の両方の業務を行うことができる犬のこととで、全国にもあまりいないそうです。北日本搜索犬チームでは現在、訓練を受けた2頭が搜索犬として活躍しており、災害現場のみならず、行方不明者の捜索にも出動しています。また、搜索・救助の業務以外にも、福祉施設を訪れ、入所者の心を癒す「セラピー犬」としても活躍しているそうです。「搜索犬を育てる上では、人と犬との信頼関係を築くことが大切である。」と話されていました。

◆ NPO法人設立のきっかけは東日本大震災

2011年の東日本大震災をきっかけに、NPO法人となった北日本搜索犬チーム。震災以前は任意団体として活動していたため、人命に関わる業務であるにもかかわらず、被災地の現場に入れなかつたことがあったからだそうです。NPO法人となった現在は、消防、自衛隊、警察とそれぞれ役割分担をし、連携して行方不明者の捜索・人命救助にあたっています。

◆ 活動を持続させていく上で今後の課題

活動を持続させていく上で、現在活躍している2頭に続く新たな搜索犬、そして、搜索犬を育成できる若い人材を輩出していくことを課題としています。また、団体名で「北東北」と銘打ち、青森県・秋田県・岩手県それぞれで有事の際には搜索犬を派遣し、相互に助け合うことを構想してはいますが、実は秋田県には表立って活動している搜索犬がないのが現状だそうです。そのため、若い世代をはじめ、多くの人に搜索犬の存在とその活動について知ってもらい、仲間になって欲しいと話されていました。